



# かみおおの

水戸市立上大野小学校  
学校だよりNo. 10  
令和2年 2月12日

**組織目標：できたよ！を増やすためにほめる機会を多くする**  
人となかよし 本となかよし 自然となかよし

## 元気なあいさつの声が響く学校になってきました!!

2学期の話になりますが、学校の課題である「元気なあいさつの定着80%」の達成状況について第2回学校運営協議会で話し合い、学校・家庭・地域のそれぞれの役割について確認したのが10月24日でした。

それ以降も本校では絶えず子供たちにあいさつの大切さを指導しています。このところ厳しい寒さが続いています。子供たちの元気な「おはようございます」の音が毎朝、あちこちから聞こえてくるようになってきました。とてもうれしいことです。そしてとても有り難いことです。学校・家庭・地域がこの上大野小学校で育つ子供たちを、みんなで支え合い、みんなで育ちを喜び合えるそんな地域の学校にしたい。そう心から願っています。改めまして、皆さまのご協力、ご支援に感謝しております。



### 学校運営協議会で話題に出た意見 (R2. 10. 24)

「あいさつは大人から手本を示そう」「あいさつから次につながることを実感させたい」「家庭の中でもあいさつを交わすようにPTAで呼びかけたい」

## 人となかよし その③

2月4日(火)は全校朝会です。今年の梅まつりで「梅大使」として活躍する本校の卒業生をゲストにお招きして、お話をうかがいました。梅まつりのパンフレットを丁寧に説明してくだり、偕楽園の様子も伝えていただきました。

梅まつりは2月15日(土)から始まります。1842年、徳川齊昭公がなぜ偕楽園を開いたのか。そこに植えた樹木がなぜ梅だったのかを子どもたちとやり取りをしながら教えてくださいました。梅大使さんは着付けやお作法、水戸の歴史などを学ぶ研修を経て15日(土)から水戸を訪れる方々をおもてなしすることになっています。



朝会のあと、先輩として6年生の教室で中学進学に向けた様々な心得やアドバイスをいただきました。6年生は吸い込まれるように聞き入っていました。心が動いた子どもたちの

感想をお読みください。梅大使という素敵な活動をされる先輩の今後の活躍をお祈りしています。

### ◇子どもたちの声◇

- 小学校とは違う生活になるが、当たり前なことを当たり前に行っていくことが大切だとわかった。
- 先輩や後輩関係で悩むことがあると聞いて少し不安になった。課題は計画的に行い、困らないようにしたい。



※ 真剣な表情で話を聞く6年生